



OSAKA-TEMMABASHI ROTARY Club Weekly Bulletin

第2660地区 大阪天満橋ロータリークラブ 創立 昭和42年(1967)11月4日

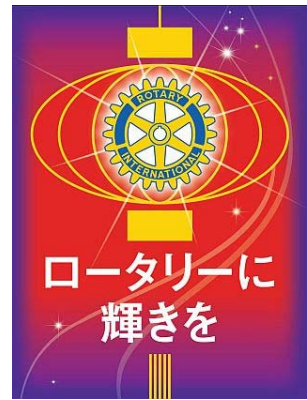
事務局 〒530-0012 大阪市北区芝田2丁目3番19号 東洋ビルディング本館3階

例会 毎週木曜日 12時30分 インターコンチネンタルホテル大阪

会長 小寺一矢 幹事 中島清治

事務局電話(06)6374-0303 FAX(06)6374-0310 ホテル電話(06)6374-5700

E-mail:temma-rc@temmabashirc.xsrv.jp http://temmabashirc.xsrv.jp



2014-2015年度RIテーマ

<四つのテスト> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

MAY 14 2015 NO. 2292

☆☆ 今日のプログラム ☆☆

- 1) 例会 (2292回)
- 2) ソング 我等の生業
- 3) 卓話 「今日も元気で、楽しい職場」
一般社団法人「SHORINJI・KENPO・UNITY」
顧問 山崎 博通 様
福原 哲晃 会員紹介

次週(5月21日)のお知らせ

- 1) 例会 (2293回)
- 2) ソング ロータリー讃歌
- 3) 卓話 「紙を使わないのが、エコ？」
勝見 茂 会員
- 4) 第6回被選理事会

☆☆ 5月度の在籍表彰 ☆☆

43カ年 寺井 種伯 6カ年 中野 格
5カ年 中村 修 4カ年 中島 清治
3カ年 箕村 保 3カ年 仲西 良浩
3カ年 高橋 竜啓 2カ年 阪本 宗久

☆☆ 6ヵ月ホームクラブ皆出席者☆☆

中島 清治 木村 忠夫

(以上敬称略)

** 先週の例会報告 **

☆☆ 会長報告 ☆☆

2週間ぶりの例会です。長い連休、会員の皆様には、それぞれ有意義な日々を過ごされたと思います。5月5日、2660地区のロータリーフェスティバルが大阪市中央公会堂を中心に開かれました。朝の9時から夜の8時まで、実に多彩なプログラムが組まれて、それぞれ担当されたクラブ、ロータリアンのご奉仕は大変だったと感謝と敬意を捧げます。

当クラブからは、ロータリーカレッジ「防災フォーラム」に大勢の会員が出席して頂きました。お休みの中、ご参加頂いた会員には厚く御礼申し上げます。河田恵昭関西大学教授の東南海地震はいつ発生するか判らない、地震のことは相手(地震)次第、こちらの都合はきいてくれない、大阪の街は防災については無防備、維新以外の政党は皆、専門家の話を聞きに来たが、維新は防災について聞きにも来ないし何も語らない、と辛口

の話もありました。マグニチュード8・9の地震が起これば津波は6波までくる。最初の1波は1~2m、段々高くなり6波になると10数mになる。梅田やミナミの地下街は水没する。但し6波到達まで2時間はある。その間に街中にいれば3階以上の建物に避難すればよい。横に逃げては駄目、縦に逃げろ、との話でした。河田教授は、実は3月末まで政府の中央防災会議の座長をされていて、任期が終われば当クラブに入会して頂ける約束を頂いていましたが、5日の話では安倍首相からもう2年やって欲しい、との依頼があったとのことでしたので、入会の件は少し延びるかもしれません。

連休中、ネパールで大地震が発生しました。ネパールでは、津波はありませんが、殆ど耐震性のない泥のレンガづくりの建物で、山岳地帯では、どれ程の被害者がでているのか想像もつきません。ニュースによれば、ネパールの人々は整然と態応されておられる姿が、東北大震災の時の東北の方々の姿とオーバーラップしました。どこかの略奪や救援物資すら奪い合う人達と違う人達の姿に感動の念を禁じ得ませんでした。当クラブとしても、義援金をお送りしたいと思います。皆様のご了解をお願いしたいと存じます。

☆☆ 幹事報告 ☆☆

- ①本日「ロータリーの友」をお配りしております。併せて5月号推奨記事と関連事項のご紹介

☆☆ 出席報告 ☆☆ () 内は会員総数を基準とした値

国内ビジター	1名	会員総数	62名	5月7日の出席率	78.57%
国内ゲスト	1名	会員出席	44名(56名)	4週間前(4月9日)の	
外国ビジター	0名	出席規定適用免除	25名	メイクアップを含む出席率	83.33%
外国ゲスト	0名	会員欠席	12名	メイクアップ実施会員	3名(欠席者11名)

をお配りしておりますのでご覧いただきます様お願いいたします。

- ② 児童院訪問のご案内を本日お配りしております。多数の会員のご参加をお願いいたします。
- ③ 「2015-16年度活動計画書」ご提出がまだの方は早急に事務局までお願いいたします。
- ④ No.4・5・6・7テーブル情報集会ならびにNo.3テーブル情報集会の出欠のご返事を事務局までお願いいたします。
- ⑤ 本日18:00から新入会員歓迎会が「中央電気倶楽部」にて開催されます。関係各位宜しく願いいたします。
- ⑥ 次々週例会終了後「第6回被選理事会」を開催致します。本日ご案内させて頂いておりますので関係各位宜しく願いいたします。

☆☆ にこにこ箱 ☆☆ 敬称を略す

さわやかな五月晴れ。あと2ヶ月よろしくお願
いします。 小寺 一矢

5/5、地区主催の中之島ロータリーフェスタ
出席のメンバーご苦勞様でした。 橋本 守之

誕生日自祝 二宮 秀造

誕生日自祝 山田 雅浩

ホームクラブ6ヶ月皆出席自祝 高良 尚志

皆様宜しくお願いたします。 高橋 俊起

本日の卓話よろしくお願致します。

森本 成俊

平成27年5月7日 合計金 31,000円

累計金 1,950,340円

☆☆ 先週(5月7日)の卓話 ☆☆

「新入会自己紹介」

高橋 俊起会員

皆様こんにちは。昨年11月度に入会させて頂きました高橋俊起と申します。この伝統ある大阪天満橋ロータリークラブに入会させて頂きまして誠に有難う御座いました。いまだ多くの方にご挨拶出来ておりません事をどうぞご容赦ください。

私は、岡山県の津山市で昭和43年2月19日に生まれ現在47歳になります。両親は健在で共に今年77歳となります。このクラブの方々のような素晴らしい事業家と異なり、私の両親は公立高校の教員をやっておりその長男

として生まれました。このクラブの名簿を拝見しましたが、多くの方が親と同じ様な戦争経験の世代ですので非常に親しみを感じております。

私は、昭和61年に地元の高校を卒業後、大学受験を失敗しました。1年浪人でもしようかと考えていた所、難波で従兄弟が経営していた不動産会社にスカウトされ、両親の猛反対を振りきり就職しました。その後、建売販売会社に転籍しましたが、しばらくするとバブルが始まりよく覚えているのですが平成2年4月時日銀の三重野総裁による総量規制及び監視区域制度の強化等によりバブルが弾けてしまいました。若い私にとってまるで夢の様な時代を過ごしました。

さて、現在の会社は2度目の開業、リ・スタートした会社ですのでネクストと言います。平成8年11月1日にこれも又、両親の猛反対を押し切り、又2度目ですので金も無くテナントの保証金の殆どを大家に分割してもらい内装工事もなじみの工務店に分割してもらい正に背水の陣で創業しました。約19年前と言うとまだ同業者も少なく宅建業社に対する規制もゆるかった為、寝る間も惜しみ夜な夜な、街中の電柱に広告をペタペタと朝まで電ビラを行い集客活動を行いました。そのかいもあり半年程で家主、工務店等への債務は返済できその後は順調に人員も増員し又、借入依存体質ではありますが、収益物件も購入出来る様になり数棟購入してきました。

全く資本無く事業を開始した為、今まで景気の山の時には調子に乗り、谷の時には2度程もうあかんとも思いましたが、その時此れは住専問題で国会答弁させられた末野興産の末野会長が言っていた言葉を思い出しましたが「一生懸命働いてかえします」と同じで、本当に一生懸命働いて踏ん張り留まる事が出来た為ここにいるのだと思います。こんな雑草の様な男ではありますが、今後とも宜しくお願いたします。

会社は西成区の玉出にあります。業務は、不動産賃貸・売買の仲介、不要な中古住宅・収益ビル・駐車場・工場等の買取、賃貸住宅・ビル等の総合管理等を得意としています。

森本 成俊会員

伝統ある大阪天満橋ロータリークラブに入会を承認して頂き有難うございます。私は森本成俊

と申します。今後とも宜しくお願い致します。

現在43歳昭和47年（1972年）1月2日大阪府東大阪生まれ。

奈良の中高一貫教育の私立中学に入学し。朝から晩までひたすら勉強三昧。そんな学校に嫌気が差し大阪城の近所にある共学の高校に入学しました。中学での反動でほとんど勉強せず高校2年生の時にはバイクの事故で入院、停学そして留年、高校を4年間通い。勉強をほとんどしなかった為、大学受験をせずに父の友人の誘いでガムにあるガム大学に留学。

ここでも同じく勉強はあまりしていませんので卒業は出来ませんでした。『ガムには遊学をしに行っていました。』いつも自己申告しています。

帰国後、就職し4年間働きますが、あまりの労働条件の悪さに退職、その後その会社は破綻。

H10年父の経営している現会社に入社、H15年に代表取締役になり現在に至っております。

私の家族構成は妻一人。子供3人・中学3年生の長男・小学校4年生の長女・幼稚園児5歳の次男の五人家族と一匹のラブラドル(犬)です。

最後に、伝統ある大阪天満橋ロータリークラブの一員として、クラブの名を汚さぬよう精進してまいります。今後ともよろしく願いいたします。

☆☆ 本日のランチメニュー ☆☆

かぼちゃのポタージュ
チキンカツ、マスタードソース
本日のアイスクリームと旬のフルーツ盛り合わせ
コーヒー

☆☆ 新入会員歓迎会 ☆☆



2015年度の新入会員の高橋俊起会員・森本成俊会員の新入会員歓迎会が平成27年5月7日に北区の中央電気倶楽部の歴史と伝統ある食堂で開催されました。

緊張した高橋俊起会員と森本成俊会員の自己紹介の後に参加

者全員の激励や祝福のお言葉が新入会員に贈られました。「入会して3年は辛抱する様に・・・」・「早くロータリーライフになれる様に」・「例会以外の社会貢献の事業や地区事業に参加する様に」・「死ぬまで友達」・「新人は率先して名刺交換する様に・・・」様々な言葉を会員から新入会員に送られました。



また、同時に大阪天満橋RC会員の親睦も確かめる事ができ、当クラブの50周年に向けた優秀な人材拡充のお話もあり、素晴らしい新入会員歓迎会が新入会員2名を含む総勢28名の会員の参加のもとで、大盛況のうちに終了いたしました。

親睦活動委員会



我等の生業

作詞 高野辰之
作曲 岡野貞一

一、我等の生業なりわいさまざまなれど

集つどいて図る心は一つ

求むるところは平和親睦やわらぎむつび

力つとむるところは向上奉仕

おゝロータリアン

我等の集い

二、奉仕つとに集える我等は望む

正しき道このみに果をとるを

人の世こそ挙りて光を浴あみつ

力を協あわせて争あそむを

おゝロータリアン

我等の集い

四つのテスト その由来をひもとく (1/4)

今から60年以上も前の大恐慌のさなか、一人のロータリアンが4項目からなる簡明な倫理指針を考案しました。この指針は、窮地にあった彼の会社を救うのに役立ったのです。この指針が表現していた内容や信条はまた、ほかの多くの人たちに対しても、倫理的羅針盤を提供することになりました。やがて、国際ロータリーによって採用され、広く知れ渡ることになったこの四つのテストは、今日では、ロータリーの基本理念の一つとなっています。今世紀におけるロータリーの最も素晴らしい声明の一つと言ってもよいでしょう。

創案は七つのテスト

この四つのテストの創案者であるハーバート J. テーラー (ハーブ) は、やり手で卓越したセールスマンであり、人の上に立つ人物でした。ハーブは行動家で、信仰心が厚く、道義を重んじる人物でした。1893年に米国ミシガン州に生まれたハーブは、イリノイ州エバンストンのノースウエスタン大学を苦学の末、卒業しました。卒業後、彼は、YMCAおよび英国陸軍福祉機関の任務で渡仏し、第1次世界大戦では米国海軍の補給部隊員として従軍しました。1919年にグロリア・フォーブリックさんと結婚して、米国オクラホマ州に新居を構えたハーブは、同地でシンクレア石油会社に勤務しました。彼は1年後に同社を退社し、保険・不動産・石油リース仲介業を始めました。

数年に及ぶこの事業でいささかの成功を収めたハーブは、1925年にイリノイ州に戻り、シカゴのジュエル・ティー社に入社、とんとん拍子に昇進しました。そしてやがてシカゴロータリークラブの会員となりました。1932年、ジュエル・ティー社の次期社長候補であったハーブは、破産寸前状態にあったシカゴのクラブ・アルミニウム社の再建を依頼されました。調理器具メーカーの同社は、総資産額を40万ドル上回る負債を抱え、倒産の瀬戸際にありましたが、ハーブはこの難事業を引き受け、危機にひん瀬した同社に自らの運命を託したのです。彼は、ジュエル社を辞め、これまでの給与の8割減という収入でクラブ・アルミニウム社の社長に就任しました。しかもそのうえ、運営資金に充てるため、自己資金6,100ドルを同社に投資したのです。

信仰心の厚いハーブは、同社を建て直し、大恐慌下の沈滞ムードを払拭 (ふっしょく) するための手段として、社員たちに倫理的価値観の目安となる簡潔な指針を提供すべく、神の啓示を求めて祈りをささげました。

社の倫理訓について構想をめぐらせたハーブは最初、およそ100語からなる文章をしたためましたが、これは長すぎると判断しました。そこでさらに推敲 (すいこう) を重ね、それを7つの項目にまとめたのです。四つのテストは当初は、七つのテストだったのです。しかし、これでも長いと考えた彼は、それを自問形式の4項目にまとめ上げ、それが今日の四つのテストとなりました。

(続く)